

法経科第1部（小論文）

解答例

グラフから読み取れる特徴の第一は、日本の公的部門職員数が人口千人当たり 36.9 人と他の国と比べて最も少ないことである。第二は、日本の地方政府職員数がイギリスに次いで少ないことである。第三は、軍人・国防職員数が最も少ないことである。以上の三つの特徴から指摘できるのは、日本の公的部門職員数を押し下げているのは地方政府職員と軍人・国防職員の少なさである。軍人・国防職員の少なさの背景には、日本国憲法第9条により、日本が正式な軍隊を保有できないこと、また専守防衛のための自衛隊しか配備できないことがあると考えられる。

日本の公的部門職員数が少ないことは、行政サービスの水準を確保する上でマイナスの影響があると考えられる。公務員数を削減すべきという意見があるが、国際比較からは日本の公的部門職員数は他の国に比べて既に少ないのであり、これ以上の削減は行政サービスの水準の更なる低下を招くと私は考える。(394 字)

食物栄養学科・生活科学科（小論文）

【解答例】

やせの占める割合が最も多い年齢階級は男女共に 15-19 歳であり、どの年齢階級においても女性の方が男性に比べて多い。特に女性において、15-19 歳および 20-29 歳のやせの占める割合が 20%を超えており、5 人に 1 人がやせであることが分かる。これらの結果から、特に若い女性のやせが多く、その背景としてやせていることが美しいと考える無理なダイエットをしている女性が多いと考察した。確かにテレビや SNS などではやせている女性が美しいとされる風潮があり、やせたねと友人などから言われることによって承認欲求が満たされることもある。一方で、若い女性のやせは低出生体重児の増加など、次世代へも影響するだろう。そのため今後は、若い女性にダイエットの必要性の有無や次世代への影響を教育するとともに、日本社会全体が若年層の健康に注視し、性別に関係なくバランスの取れた食事や適切な運動を啓発していくことが重要だと私は考える。(合計 400 字)